

本庄市人権教育研究集会（講師 尾木 直樹 氏）

市民一人ひとりの人権が尊重され、ともにいきいきと暮らすことのできるまちづくりを目指し、人権教育研究集会を開催します。

1947年滋賀県生まれ。教育評論家。早稲田大学卒業後、私立海城高校、東京都公立中学校教師として、22年間ユニークで創造的な教育実践を展開。その後22年間大学教育に携わる。

2004年に法政大学キャリアデザイン学部教授に就任。2012年4月同大学教職課程センター長・教授。定年退官後、現在は法政大学名誉教授。NHK Eテレ「ウワサの保護者会」では長年MCとして活躍し、現在はフジテレビ「めざまし8」、日本テレビ「真相報道バンキシャ！」などの多数の情報・バラエティ・教養番組にも出演。「尾木ママ」の愛称で幼児からお年寄りにまで親しまれている「尾木直樹氏」を講師に招き、「子ども新時代」がやってくる、をテーマに本庄市民文化会館にて講演会を開催します。

- 開催日 令和6年2月18日（日）
- 開場 午後0時30分～
- 講演会 午後1時30分～午後2時50分
- 会場 本庄市民文化会館
- 定員 定員1,000名（申込不要、先着順）

○講師 尾木 直樹 氏（尾木ママ）

教育評論家、法政大学名誉教授、
臨床教育研究所「虹」所長

○テーマ 「子ども新時代」がやってくる

- その他 入場無料、手話通訳あり
- 主催 本庄市、本庄市教育委員会

※広報ほんじょう（1月1日号）の同時配布物として講演会チラシを折込みます。



- 添付資料 研究集会チラシ、取材の取り扱いについて 各1部

問合せ先

- 本件記事に関すること 市民生活部 市民活動推進課 担当：大山
電話：0495（25）1118
- 広報全般に関すること 企画財政部 広報課 担当：飯塚
電話：0495（25）1155

令和5年度本庄市人権教育研究集会

講演テーマ

「子ども新時代」がやってくる

講師 尾木 直樹 氏
(尾木ママ)

講師プロフィール

1947年、滋賀県生まれ。早稲田大学卒業後、私立海城高校、東京都公立中学校教師として、22年間子どもを主役とした創造的な教育を展開、その後22年間大学教育に携わる。

2004年に法政大学キャリアデザイン学部教授に就任。2012年4月同大学教職課程センター長・教授。定年退官後、現在は法政大学名誉教授。主宰する臨床教育研究所「虹」では、所長として現場に密着した調査・研究に取り組んでいる。

NHK Eテレ「ウワサの保護者会」では長年MCとして活躍。現在はフジテレビ「めざまし8」、日本テレビ「真相報道バンキシャ!」等のテレビ番組にも出演しており、「尾木ママ」の愛称で幼児からお年寄りにまで親しまれている。「取り残される日本の教育～わが子のために親が知っておくべきこと～」(講談社)など著書多数。



入場無料
申込不要
(先着順)

定員
1,000名

手話通訳
あり



令和6年

日時

2月18日(日)

開場/12:30 講演会/13:30~14:50

会場

本庄市民文化会館

本庄市北堀1422-3



主催/本庄市・本庄市教育委員会
問い合わせ/本庄市 市民活動推進課(本庄市本庄3-5-3)
TEL.0495-25-1118 FAX.0495-22-0602
E-mail katudou@city.honjo.lg.jp



取材の取り扱いについて（本庄市人権教育研究集会）

- ・ 講演開始から10分程度、報道機関関係者の写真撮影、映像撮影は可能です。
- ・ 写真撮影時には、フラッシュはNGでお願いいたします。
- ・ ケーブルテレビなどでの映像撮影につきましては、定点カメラでお願いいたします。放映につきましては、ニュースソースとして1分程度の枠で可能です。
- ・ 報道機関関係者と分かるよう、腕章の着用と、必要に応じて身分証の提示をお願いいたします。